

エンドデバイスとSigfox基地局間の中継機能を実現

■ 特長

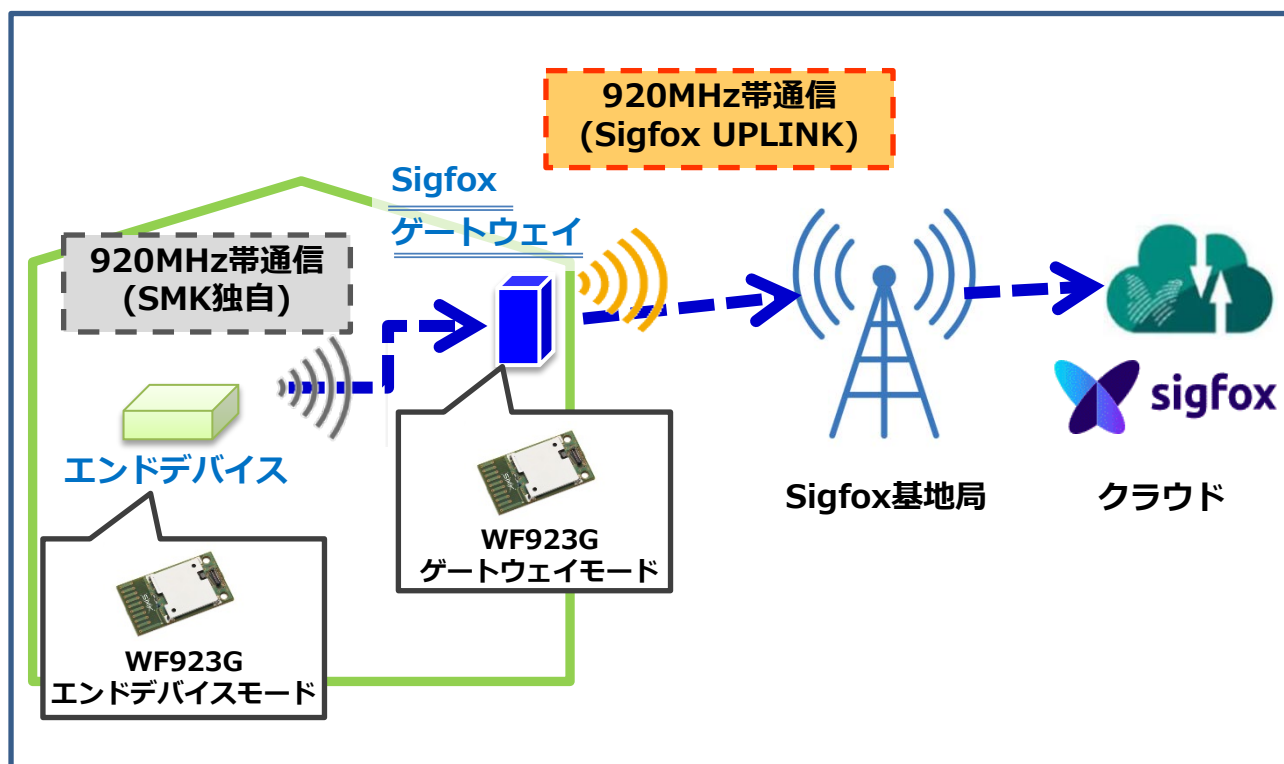
1. エンドデバイスとSigfox基地局間で通信できない場合に、本モジュールのゲートウェイ機能を介して、通信が可能になります。
2. Sigfox通信モード、エンドデバイスモード、ゲートウェイモードに機能を切り替えて使用が可能です。
3. Sigfox通信とSMK独自のロングレンジ通信が可能なコンボモジュールです。



サンプル・評価キットリリース中

■ ゲートウェイの使用例

ビルやマンションなどでの屋内通信時、エンドデバイスとSigfox基地局間の電波が届かない場合(通信できない場合)に、中継機能を持ったゲートウェイを経由して、Sigfox基地局への通信が可能になります。



■ 用途

設備機器、セキュリティ機器、見守り関連機器、環境モニタ、等

※本製品は開発中の製品につき、記載された仕様、内容については、予告なしに変更されることがあります。予めご了承ください。

■主な仕様

	Sigfox通信モード (Sigfox UP LINKのみ)	エンドデバイス+ゲートウェイ (SMK独自+Sigfox UP LINK)
周波数	923.2MHz(Sigfox)	923.2MHz(Sigfox) 920.8~921.6MHz(SMK独自)
準拠規格	Sigfox RC3c ARIB STD-T108	Sigfox RC3c(Sigfox) ARIB STD-T108(Sigfox/SMK独自)
外形寸法	35mm(W)×20mm(D)×2mm(H) *コネクタ部含まず	
上位インタフェース	UART(Sigfox ATコマンド)	
送信出力	+13dBm(Typ.)	
伝送速度	100bps	100bps(Sigfox) 625bps(SMK独自)
電源電圧	DC2.2~3.6V	
消費電流 (VDD=3.3V)	送信時 : 32mA(Typ.)	
スタンバイ電流	1μA以下	エンドデバイス : 1μA以下
ペイロード長	12bytes max.	
アンテナタイプ	内蔵(プリントアンテナ)、外付け	
動作温度範囲	-20℃~+70℃	
認証	Sigfox RC3c P1認証(モジュール認証)、電波法 : 日本	

※本製品は開発中の製品につき、記載された仕様、内容については、予告なしに変更されることがあります。予めご了承ください。